

令和元年度第1回市民と議会のつどい（議会報告会）実施報告書

開催日時	令和元年8月18日（日） 午前9時30分 ～11時33分	
開催場所	東部交流会館 多目的ホール	
担当議員	班代表者	高岡伸行
	司会者	高岡伸行
	報告者	谷口雄一
	記録者	大角久典、宮嶋良造
	班員 (上記以外)	河口靖子、炭本範子、玉川実二
参加人数	16人	
主な質疑・意見等	<p>市民と議会のつどいの説明資料をベースに、議会だより48号、49号の説明を実施。</p> <p>Q：①10月からの消費税を10%とする一方で、低所得者と子育て世代へのプレミアム商品券を発行する。還元策を言うなら増税は必要ないのでないか。 ②就労外国人へのアンケートがあった。不法就労がないように木津川市でもやってほしい。</p> <p>A：①消費税の増税については、消費税率アップの財源は、社会保障の機能が全世代に広がっていくことにつながる。また、プレミアム商品券については、消費税が上がった時の経済を下支えするための還元策として有効になる。</p> <p>A：①消費税に関して議会の意見は2分している。増税の中止・延期の意見書は僅差の多数決で決まった。 ②アンケートは6月に成立した日本語教育推進法に関するものではないか。木津川市でも年々外国人の方が増えている。日本語教育などの対応は大事である。</p> <p>Q：①市長提案と議員提案の議案の割合はどうか。議会が市長提案の追認機関になっていないか。 ②市内の空き家活用について、議会も空き家を活用した移住促進に力を入れてはどうか。</p> <p>A：①6月定例会では、議員提案は5件。 ②移住特区の地域としては、みかのほら地域をモデルとして展開している。</p> <p>Q：①子どもの交通事故に関わる「交通量が多い25か所を点検し、6か所は危険度が高い」とあるが、6か所の場所と危険度の内容を知りたい</p>	

い。

②城山台小学校の校舎増設と児童クラブの増設は期日通りにできるか。

A：①6か所すべては回答できないが城山台は入っている。大津市の事故を想定している。

②児童クラブは増設し、来年4月から稼働。全員受け入れる。教室の増設は、不足がないことを教育委員会に確認する。

Q： 水道事業施設の維持・更新を市民の負担を増やさずにやるために、行政と議会は先々の取り組みをどう考えているのか。

A： 計画をもって進めている。

A： 今年3月にできた新水道ビジョンがもとになる。上下水道料金は5年に一度見直す審議会で審議している。検針業務を民営化し、窓口業務も検討しているが、水道事業の民営化は十分な議論がある。

Q： 木津合同樋門の排水能力を大幅に増やす必要があるのではないか。

A： 移動式の排水ポンプを2台購入している。

Q： 議会としても国に強く要望してほしい。

Q： 木津駅東地域の開発に関するアンケートがきたが、排水問題が大きい。

市や議会は考えているのか。また、議会は木津駅東をどうしようと考えているのか、意見を聞かせてほしい。

Q： 駅東の開発に関わる排水（内水）問題は20年、30年も前から続いている。

100年後を考えると排水ポンプの増設程度ではすまない。住民の意向を聞きながら先を見通したまちづくりを考えてほしい。

A： まちづくり・内水排除問題などの課題を抜本的に考え、国と市に訴えていく。

Q：①議会だより49号の一般質問で投票率についての酒井議員と河口議員の質問に対して行政の回答が矛盾していないか。

②この議会だよりは18歳・19歳の若い人にも、読んでもらえるように工夫をしているか。

A：①議会だよりの紙面上の問題で誤解を与えてしまったが、2人は質問内容が違い回答も違う。今後は注意して編集する。

②広報編集委員会へ若者たちにも読んでもらえるものに変えていくように伝える。

Q： 議会だよりを白黒印刷などコストを抑えながら、ページ数を増やし分かるようにしてほしい。

A： 広報編集委員会で検討する。

Q： 採択された請願内容ができるように議会はフォローしているのか。

A： 議会として請願実現に努力している。

	<p>Q： 通学路安全推進会議にもっといろんな方に入ってもらったらどうか。</p> <p>A：通学路安全推進会議には、関連する方が含まれている。今回の大津市の事故により、より効果的な人材を含めた構成員となっている。</p> <p>Q： 議会として統一的なことしか言えないとは具体的にどういうことか。</p> <p>A： 議会だよりに基づいての意見交換の場としている。</p> <p>Q： 議会の回答になっていると認識してもいいのか。</p> <p>A： 個人の意見ではなく、市議会全体の意見となっている。</p>
<p>質問・要望等で行政側へ報告すべき内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者への対応する施設の充実を図ってほしい。 ・内水排除対策を解決するために市と議会で国への要望活動を強めてほしい。 ・城山台小学校の児童数の増加に対応する教室の増築や児童クラブの増設がきちんと行われることを保護者に伝え、保護者の不安をなくしてほしい。 ・このつどいに市の職員にも参加されて市民の皆さんの声を聞く機会とされてはいかがでしょうか。
<p>その他 特記事項</p>	

上記のとおり、報告します。

令和元年8月30日

木津川市議会議長 山本 和延 様

令和元年度第1回議会報告会

第1班 代表者 高岡 伸行 ㊟